

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第3学年 ソフトウェア技術 2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
コンピュータのソフトウェアに関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	○ソフトウェアの基礎 （ハードウェアとソフトウェア） ○オペレーティングシステム （プログラム言語と言語プロセッサ） ○オペレーティングシステムの基礎と機能 （23～24時間）	○ハードウェアとソフトウェアの役割について理解させる。 ○コンピュータを動作させる基本ソフトウェアについて理解させる。 ○オペレーティングシステムの種類や特徴を理解させる。	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成
2	○情報処理システムの管理 （セキュリティの管理） （ソフトウェアの権利と保護） ○ソフトウェアパッケージの運用 （表計算ソフトウェア） （24～28時間）	○セキュリティや障害に対する管理方法について理解させる。 ○ソフトウェアの使い方について、表計算ソフトの使い方を理解させる。	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成。
3	○ネットワークソフトウェアの運用 （LANとWAN） （インターネット） （ネットワークシステム） （7～18時間）	○ネットワークのしくみや管理方法を理解させる。	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成。

- 5 使用教科書・副教材他
ソフトウェア技術（実教出版）

- 6 評価方法・観点

各定期テスト（100点×5回）・出席状況・授業への取り組み状況等を総合的に点数化し、度数分布に従い5段階評価を行う。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。